



## 身近な風景

霞が関の裁判所周辺の景色が最近、弁護士が主人公の連載漫画でよく取り上げられている。無味乾燥だったはずの庁舎群もあら不思議、漫画で微細に劇的に描かれると、何やら美しく見えてくる。日比谷公園の風景もよく登場するのだが、「あれ、こんなに綺麗だっけ?」と改めて実物を見に行くと、意外と大したことはなかったりする。

やはり実物は絵にかなわないよなと思い始めていたある晩秋の朝、裁判所に向かう途中、「鶴の噴水」のある池を通りかかった。漫画を超える鮮やかな景色が目飛び込んできた。うーん、やっぱり実物はいいもんだ。

会員 坂 仁根 (70期)